

令和6年度 第1回広島県高規格道路有識者会議

議事要旨

1 日 時：令和6年12月23日(月) 16:15～17:30

2 場 所：中国地方整備局 建政部 3階会議室

3 構成員（出席者）：◎渡邊 一成 福山市立大学 都市経営学部 教授
谷口 雅彦 中国経済連合会 専務理事

敬称略、◎会長

4 議 題：計画段階評価について 福山本郷道路(三原～本郷)

5 結 論

- 福山本郷道路（三原～本郷）は、災害のリスクを考えた際にリダンダンシーを持たせた計画が必要。この区間は西日本豪雨の際に通行止めとなったため、災害に強いネットワークを構築すべき。
- 今後実施するアンケートにおいては、地域が困っていることや、その切迫度についても把握して検討を進めること。

6 主な意見

- 当該地区は、空港が近いことから工業団地が立地しており、当該事業は物流など経済効果のためにも重要。
- アンケート項目が一般的な設問内容となっているが、地域の方がどのくらい困っているかなど切迫度がわかる聞き方とした方が良い。
- 災害時にも利用できる道路になるよう、計画すること。